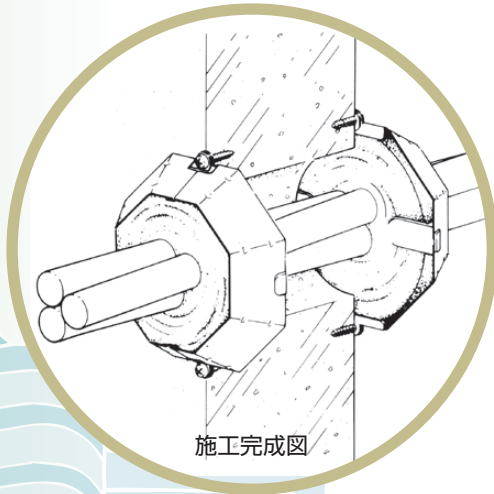


# マンションなど共同住宅の共住区画を貫通するケーブルに最適な壁工法

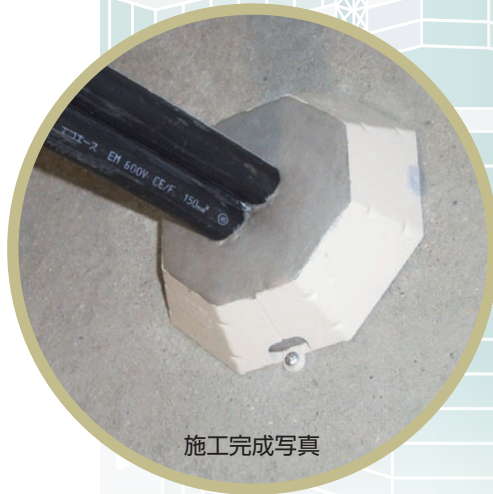
(財)日本消防設備安全センター認定 共住区画 KK20-022号 国土交通大臣認定 PS060WL-9068

ケーブル貫通部防火措置工法

## イチヨカン® マルカベ マンションタイプ



施工完成図



施工完成写真

キット構成内容



消防認定  
KK20-022号

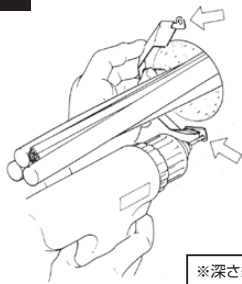
●(財)日本消防設備安全センター認定 共住区画 1時間耐火 適用条件

適用部位	鉄筋コンクリート壁 100mm厚以上
最大開口サイズ	φ100mm
最大適用ケーブルサイズ	600V CV(EM 600V CE/F) 200mm <sup>2</sup>
貫通可能本数	3本以下

品番、キット内容および認定の詳細は別途弊社までお問い合わせください。

# 施工手順

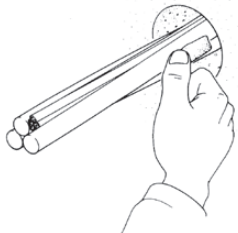
## 1 固定ネジ下孔開け



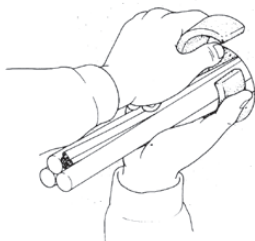
※深さ約35mm

開口部を中心にして壁面に押さえ金具(片側)をあて、φ3.4mmのドリルで下孔を開けます。

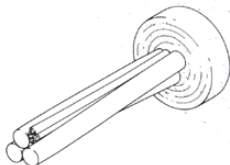
## 2 ダンシール-P(耐熱パテ)の巻き付け



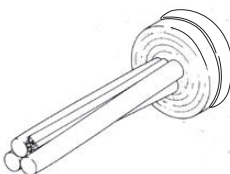
- ・ダンシール-Pを適当な長さに切り、ケーブルの谷間を埋めます。  
※離型紙は剥がしてください。



- ・次に壁面に合わせながらダンシール-Pを円周状に巻き付けていきます。  
※開口部(壁内部)に充填する必要はありません。

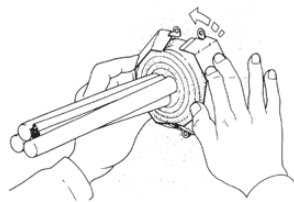


- ・開口部の縁から10mm程度壁と重なるまで巻き付けてください。



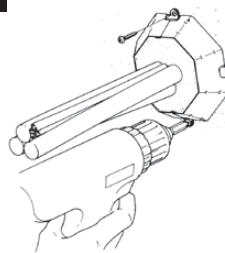
- ・ダンシール-Pを巻き付け後、その上にダンシール-Pを半分に折り曲げ1周巻き付け、開口の縁から20mm以上になるように盛り上げます。  
※ケーブル周囲や金具の隙間からの漏煙防止のためにダンシール-Pは丁寧に詰めてください。

## 3 押さえ金具の取り付け



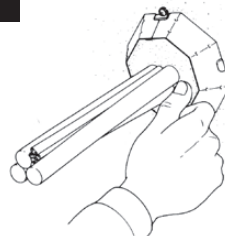
押さえ金具の角孔にパテ支持板をはめ込みます。押さえ金具を壁面に押しあてながら、パテを覆うように取り付けます。■の下孔と金具のネジ孔が合うように両金具を合わせてください。

## 4 ネジの締め付け



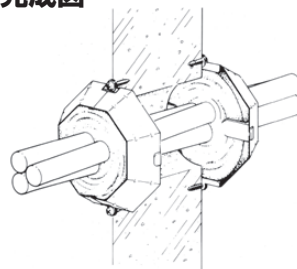
付属の固定ネジで金具を壁面に固定してください。

## 5 仕上げ



パテ表面を軽くならしして隙間がないようにしてください。壁の反対側も同様に施工して完成です。

## 6 施工完成図



### △ 施工上の注意

- ①施工対象はケーブル・電線のみが貫通する場合に限りです。
- ②押さえ金具は壁面に堅固に固定してください。万一ネジがゆるい場合は下孔を開け直して再度固定してください。
- ③本製品にはケーブルの支持機能はありません。ケーブルの支持・固定は別途行ってください。
- ④開口サイズと通線するケーブルとの組み合わせによってはダンシール-Pが不足する場合がありますのでご注意ください。万一ダンシール-Pが不足した場合は、別売品(3kg、5kg、10kg)を買い求めてください。
- ⑤イチジカン-マルカベは壁専用工法です。ケーブル床貫通部の消防評定取得工法については現在ございません。詳細は弊社までお問い合わせください。

### ●ご用命・営業事項のお問い合わせは

## 古河エレコム株式会社

本社 〒101-0047 東京都千代田区内神田2丁目16番8号(古河電工神田ビル)  
TEL. (03) 5297-8620 URL: <http://www.f-elecom.com/>

関西支社	TEL. (06) 6346-4173	長野営業所	TEL. (03) 5297-8764
中部支社	TEL. (052) 931-8336	宇都宮支店	TEL. (028) 624-6894
九州支社	TEL. (092) 483-5561	静岡支店	TEL. (055) 951-0515
北海道支店	TEL. (011) 251-5991	北陸営業所	TEL. (076) 431-0863
東北支店	TEL. (022) 267-0771	中国支店	TEL. (082) 246-0881
北東北営業所	TEL. (022) 267-0771	四国営業所	TEL. (087) 851-3255
新潟営業所	TEL. (03) 5297-8771	沖縄支店	TEL. (098) 863-2226

### ●技術事項のご相談・お問い合わせは

## 株式会社古河テクノマテリアル

防災事業部 〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目1番8号  
TEL. (0463) 24-9341 FAX. (0463) 24-9346  
URL: <http://www.fitec.co.jp/fm/bousai/>  
Eメールでのお問い合わせ: [bosai@ftm.fitec.co.jp](mailto:bosai@ftm.fitec.co.jp)

## 古河電気工業株式会社

本社 〒100-8322 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号  
(丸の内仲通りビル)  
URL: <http://www.furukawa.co.jp/>

本カタログの内容は、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。

本書に記載されている製品・技術情報は、我が国の「外国為替及び外国貿易法並びにその関連法令」の適用を受ける場合があります。また、米国再輸出規制(EAR:Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本書に記載されている製品・技術情報を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において、必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては、経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

このカタログは環境に配慮した用紙、インキにより製作しています。